2022.11 vol.64

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです 「海辺の自然学校 in 周南」を開催しました

周南市内の小学生が交流しながら干潟の環境とブルーカーボンを学びました

令和4年11月7日、徳山下松港の人工干潟を利用して、地元の小学生(鼓南小学校と 夜市小学校の2校40人の児童)を対象に、今年で19年目となる環境体験型学習を行いました。この人工干潟は、徳山下松港の浚渫工事で発生した土砂を有効活用して整備したもの です。



~干潟の環境やブルーカーボンについて学んだ後、干潟で生き物観察を体験~

座学(学校紹介)の様子 各小学校の代表者が自分たちの学校を紹介 座学の様子 児童の交流 と ブルーカーボンについて学習









干潟活動の様子~生き物観察とアサリの間引きを体験

藤井周南市長も参加

修了証書授与式の様子



















宇部港湾・空港整備事務所は、SDG s の取組みとして、次世代を担う子供たちに、環境保全の大切さを理解してもらうための活動を継続的に実施して参ります。